

ならクラウドファンディング活用支援事業 について

奈良県 産業・雇用振興部
産業政策課

■ ならクラウドファンディング活用支援事業の目的

【背景・課題】

- ◆ 本県には、特色ある地場産品や優れた技術を持つ中小企業が数多くありますが、**新たな事業を展開するためのリスクに立ち向かうための**自立的な**成長支援**が必要と考えています。

【目的】

- ◆ 本事業では、**インターネット**を通して、**全国の投資家**に呼びかけ、**共感**を得て、小口資金の投資を募るクラウドファンディングと呼ばれる手法により調達した資金で、**新商品開発や販路開拓等、新たな事業展開**を図ろうとする中小企業者を支援することを目的としており、
- ◆ さらに、この事業により、本県経済の構造を改革し、**県内産業の体質強化、ブランド力の向上、域外交易力の強化**を図ることを目的としています。

■ クラウドファンディング（投資型）とは

中小企業の一般的な資金調達について

銀行等金融機関からの「融資」

- 調達コストが安く、企業運営の根幹になるもののひとつ
- 設備投資などの「攻め」の資金については金融機関としても判断が難しく、リスクを負いづらい
⇒ 担保・個人保証に偏りがち

親類縁者などからの「出資」

- 担保・個人保証といったものも不要であり、返済義務もないものの、出資してもらえる方がいるかどうかは個人の状況に左右される

ベンチャーキャピタルからの「出資」

- 上場が前提になるものが殆どであり、ハードルが非常に高い



成長しようとする企業への「**成長投資のための資金**」を供給する仕組みづくりへ
⇒投資型クラウドファンディングの利用促進

（平成26年5月金商法改正。金融庁）

■ (参考) 投資型クラウドファンディングの状況

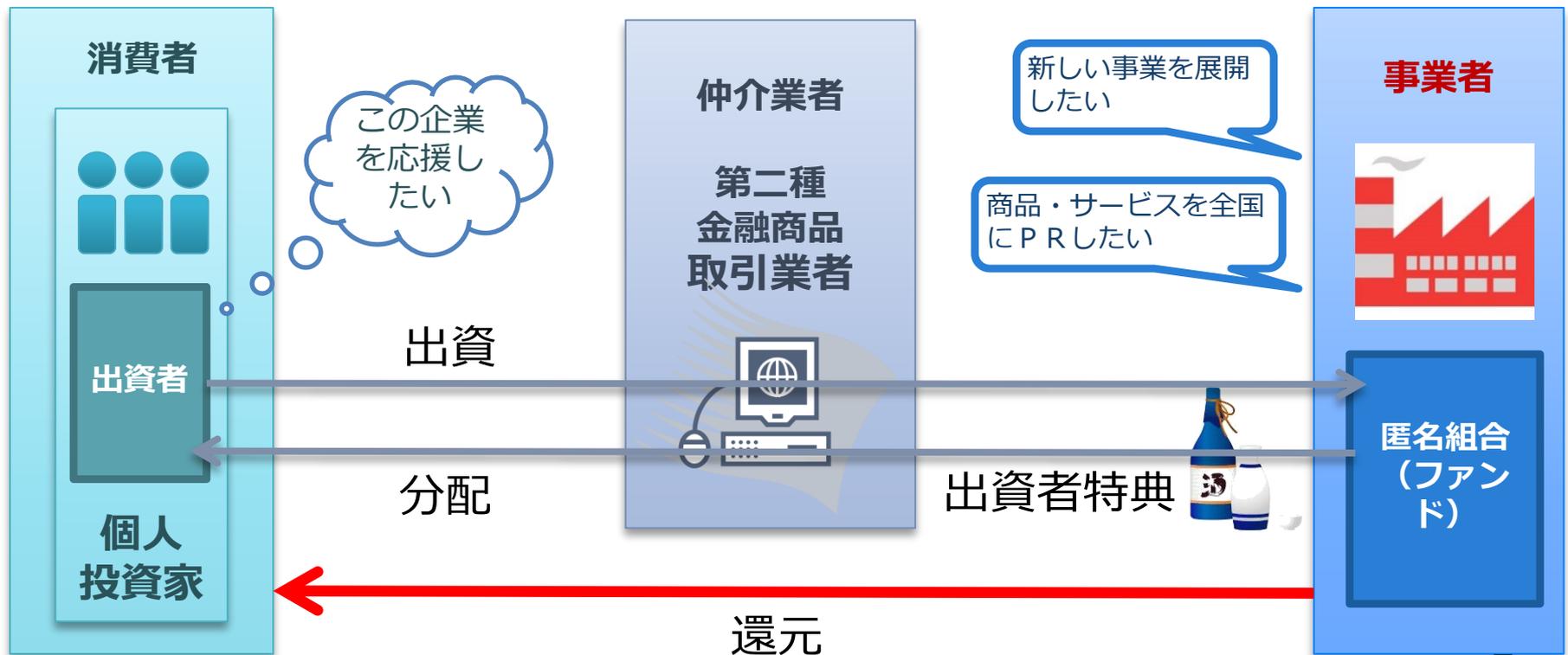
- 「日本再興戦略」 (H25.6閣議決定) で民間の活力を最大限引き出すための資金調達の多様化の一環として「クラウドファンディングの活用」について言及。
- クラウドファンディングの普及促進、先進事例等の共有を図るため、「ふるさと投資連絡会議」が設立 (H26.10) され、本県も参画。(事務局：内閣府地方創生推進室、構成団体：173団体 (地方公共団体、地域金融機関等))
- 「まち・ひと・しごと総合戦略」 (平成26年12月閣議決定) において、地域に新たなビジネスや雇用を創出し、地域を活性化させるために、クラウドファンディング等の手法を用いた小口投資・寄附等 (ふるさと投資) の活性化が重要と明記。
- 「日本再興戦略 改訂2015」 (H27.6閣議決定) において、多様な資金供給手法を動員した成長マネーの供給促進を充実・強化するため、投資型クラウドファンディング制度を活用することを明記。

■ クラウドファンディング（投資型）とは

WEBサイトを通じて事業者が多くの個人から**一口数万円ずつ小口の「事業資金」**を集める

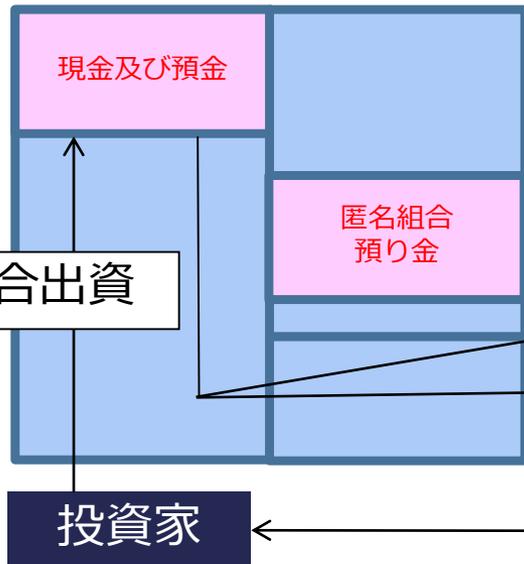
⇒元本保証や個人保証、担保の必要が無い、**「成長投資のための資金」**を調達出来る

⇒出資者の主な出資動機は**「応援」**や**「共感」**であるため、出資者自身が商品・サービスの消費者となり、**新たなファンの獲得**にもつながる

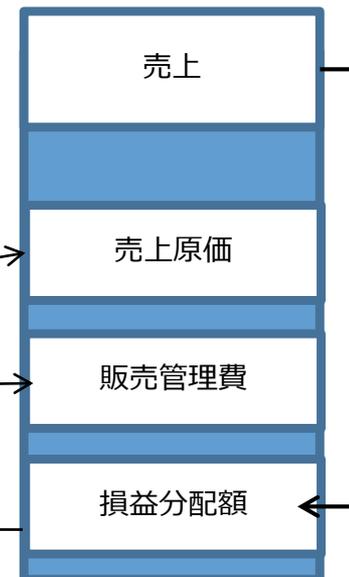


クラウドファンディング（投資型）とは

事業者の貸借対照表



事業者の特定事業損益計算書



- 投資家と事業者は、「匿名組合契約」を締結
- 事業者は、「匿名組合出資」により特定事業の原価及び販売管理費を調達
- 匿名組合出資は、株式等の割当がないため、**経営の自主性を確保**できる
- 匿名組合出資は、「匿名組合預り金」として負債処理
- 匿名組合預り金は、**一定の条件下で資本**とみなせる
- 匿名組合預り金は、融資等と異なり、**毎月の返済があるわけではないが**、匿名組合契約により契約した**事業売上の一定割合を、決めたタイミングで分配**する義務がある

※「分配金累計>匿名組合預り金」（事業好調時） ⇒ 「匿名組合分配損」
「分配金累計<匿名組合預り金」（事業不調時） ⇒ 「匿名組合分配益」

<参考> クラウドファンディングの類型

類 型	寄付型	購入型	投資型
概要	ウェブサイト上で寄付を募集し、寄付者向けにニュースレターを送付する等	購入者から前払いで集めた代金を元手に製品を開発し、購入者に完成した製品等を提供する等	運営事業者を介して、投資家と事業者との間で匿名組合約を締結し、出資を行う
対価	なし	商品・サービス	事業の収益
主な資金提供先	被災地・途上国等の個人・小規模事業 等	被災地支援事業、障がい者支援事業、音楽・ゲーム制作事業等を行う事業者・個人等	音楽関連、被災地支援事業、食品、酒造、衣料品等
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 運営会社にとっては規制がなく参入しやすい ● 調達側にとっては、ウェブで気軽に申請ができて、審査などが無い場合が多く、取り組みやすい ● クレジットカードで簡単に資金拠出が可能 ● ソーシャルメディアを通じて拡散しやすい ● 第三者によるデューデリジェンスやバリュエーションが不要 		<ul style="list-style-type: none"> ● 経営の自主性を確保できる ● 一定の条件下で資本とみなせる ● 毎月の返済がない ● 既に多くの投資家と事業者が利用している ● 売上に連動した分配が行われるので、投資家が顧客(ファン)になりやすい
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 調達した資金が課税対象になる（個人では確定申告が必要な場合がある） ● 手数料が15%~20% ● 資金の出し手にとって、規制が無いので、分別管理や情報開示が適正に行われているかどうか分からない ● 1プロジェクトあたりの調達金額が比較的小さい 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業者は、匿名組合契約書作成費、ウェブページ作成費、事業デューデリジェンス経費などイニシャルコストの負担が必要。

いわゆる
マイクロ投資

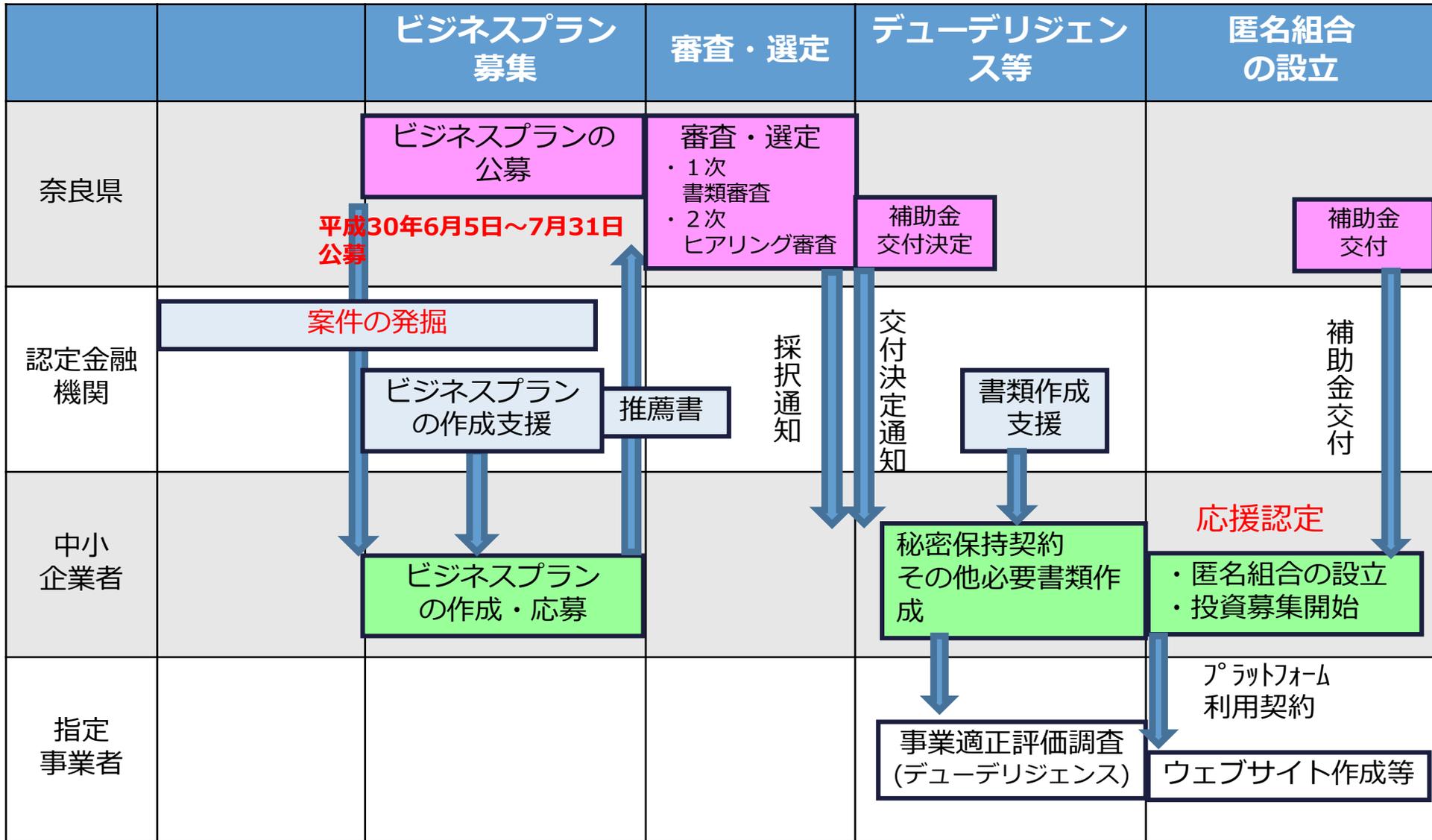
県が支援

■ ならクラウドファンディング活用支援事業の特徴

【事業の特徴】

- ✓ 県は、中小企業者が指定事業者（ファンド運営事業者）に支払う**匿名組合（ファンド）の設立費用（初期経費）を補助金により支援**します。
- ✓ 県は、この事業に賛同する**金融機関と連携・協力**し、優良な事業計画（ビジネスプラン）を募集します。中小企業者は、**金融機関のサポート**を得て、**認定金融機関の推薦**により県にご提出いただきます。
- ✓ 県は、ファンド設立に至ったビジネスプランを、**応援認定事業**としてホームページ掲載により全国に発信する等、企業のチャレンジを後押しします。
- ✓ 指定事業者（ファンド運営事業者）は、**積極的なPR・広報宣伝**により、全国からより多くの出資者を募集します。

ならクラウドファンディング活用支援事業 募集・選定の流れ



■ならクラウドファンディング活用支援事業(採択事業への支援)

①初期経費の補助

中小企業者が指定事業者（ファンド運営事業者）に支払う匿名組合（ファンド）の開始に必要な**初期経費を補助**します。【H30予算：上限100万円/件×**3件**】

【コストモデル】

県の補助：100万円以内
(消費税分は対象外)

費用項目	金額(税別)	備考
初期経費	100万円～	デューデリジェンス費用、HP制作費など
匿名組合の運営経費	10万円/年	ファンド運営に関する問い合わせ対応 出資者への事業状況報告サポート、分配手数料
出資対象事業の監査経費	10万円/年	資金使途、売上金額の監査等 分配明細書の作成

※指定事業者がミュージックセキュリティーズ(株)の場合です。上記のほか、出資対象事業の完了により匿名組合契約が終了した場合において、一定の要件のもと、成功手数料が必要となります。

②全国への発信

ファンド設立に至った新事業展開を、**応援認定事業として全国に発信**します。

⇒報道機関への広報、県ホームページへの掲載（関係機関とリンク）

PR誌掲載、新事業展開のPRセミナー（大都市圏等）

■ ならクラウドファンディング活用支援事業の要件

【対象となる中小企業者】 以下の①②の両方を満たす事業者

①中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する「中小企業者」

製造業：資本金3億円以下又は常時従業員数300人以下の 会社又は個人

サービス業：資本金5千万円以下又は常時従業員数100人以下 会社又は個人

など

②県内に事務所又は事業所を有する者

【対象となる取組】

①**新事業展開**であること

- 本県の多様な地域資源を活用し、地域経済の活性化、地域のブランド力強化への貢献が期待される取組
- 応援者（潜在顧客）の開拓・形成が必要な取組
- 県民等からの賛同や共感を得るストーリー性や訴求力のある取組
- 収支計画を含む事業計画が実現可能性の高いもの

■ ならクラウドファンディング活用支援事業の要件

【対象となる取組】

- ②新事業展開の内容が**生活関連製造業（食料品・繊維・プラスチック）**
または**これに準じて県が重点的に支援する産業分野**

（選定件数3件のうち、生活関連製造業2件、その他1件を予定）

＜参考＞奈良県の産業振興に資する分野

「生活関連製造業（食料品・繊維・プラスチック）」 「小売業」

「宿泊産業」 「農業・漢方」 「料理・飲食業」 「林業・木材産業」

「文化芸術」 「スポーツ」 「IoT」 「モジュール」

- ③クラウドファンディングにより調達する資金規模が**概ね500万円から3,000万円**で**資金使途が明確**であること

- ④事業計画期間が、原則として**2年以上5年以内であり**、選定後1年以内に事業着手を予定していること

※その他の要件は、事業計画募集時にご確認下さい。

■ ならクラウドファンディング活用支援事業の具体例

【具体例（イメージ）】

- ◆ 独自の技術を駆使した靴下の新商品のブランド化
- ◆ こだわりの醸造方法を用いた醤油の新商品開発
- ◆ 有機土壌でつくる安心・安全な野菜の提供
- ◆ こだわりの品質を生かした抹茶のブランド化
- ◆ 地酒（新銘柄）の製造・販売
- ◆ 古民家を改修したゲストハウスの運営

など

■ 平成29年度ならクラウドファンディング活用支援事業

◆ 平成29年度の実施状況について

- 募集期間 平成29年6月1日から8月31日
- 申請数 4件
- 認定金融機関 奈良中央信用金庫、近畿大阪銀行、南都銀行、紀陽銀行、奈良信用金庫、関西アーバン銀行、第三銀行、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、大和信用金庫、りそな銀行、中京銀行、京都中央信用金庫、京都銀行
- 県採択数 3件
- 匿名組合設立数 1件

(参考) 出資募集サイト ミュージックセキュリティーズ(株)HP (奈良県用特設ページ)

セキュリティーズは よくある質問 お問い合わせ 企業情報 会員登録 (無料) ログイン

ファンド ストア ニュース

ファンドを探す

はじまりの奈良へのふるさと投資

セキュリティーズのふるさと投資の特徴

特徴

- 投資された資金は、事業計画に基づき、設備や原料等の購入に使用されます。
- 特設ファンド期間中（ファンド毎に設定、1-5年度程度）の対象事業の売上に応じて分配金が戻ります。
- 特設産物や靴下など、各企業が丁寧に作ったふるさとの地場産品を特典としてお届けします。

「はじまりの奈良」へのふるさと投資

奈良県が選定した平成28年度「ならクラウドファンディング活用支援事業」のファンドです。

受付中ファンド



老舗の印刷会社が行う鹿保護のためのものづくり

奈良公園 鹿と共生 雑貨づくりファンド 受付中

奈良県 奈良市

21人

一口金額
¥21,000

募集総額
¥3,000,000

ならクラウドファンディング活用支援事業

平成30年3月27日（県庁での報道発表）

新 聞 (第3種郵便物認可)

捨てられない紙袋／布製エコバッグ…

県が新踏社を支援

県は27日、インターネットで小口融資を募るクラウドファンディング活用事業者に、印刷会社の新踏社（奈良市、安達研社長）を決定したと発表した。クラウドファンディング初期費用として、上限100万円を補助。奈良公園のゴミ削減のために、公園散策用の捨てられない紙袋や布製エコバッグなどの雑貨の開発を支援する。

クラウドファンディング活用事業

同社は2月から、県設定していない。期限は8月31日まで。指定の運営会社のミュージックセキュリティズ（東京都）を通じてファンド（投資型）を設立。総額300万円を目標に、一口2万円、1000円の資金を募っている。最低金額は、

奈良公園には、ピニール袋などのゴミを鹿が食べる恐れがあるため、ゴミ箱が設置されていない。訪日外国人から観光客が増加する中、新開発の「紙袋」には「み箱未設置の理由を多言語で印刷して

紹介。県特産の敷生地を縫い合わせたエコバッグなどを作り、公園にゴミを捨てないことをうながす。集まった資金は商品開発、広告宣伝費に充てる。

出資者には、ファンD対象事業などの売り上げから分配金が支払われる。また特典として一口に付き1個の敷帳生地製の鹿毛柄「あずま袋セット」（税込み4000円相当）が贈呈される。

県庁で会見した同社の安達香奈子取締役は「奈良公園にはゴミを捨てる持ち帰やいらぬ考えを広める一助になれば」と意気込みを語った。

新踏社が開発した試作品の布製エコバッグや紙製品=27日、奈良市登大路町の県庁



奈良公園ごみ削減へ雑貨開発

H30 / 3 / 28 奈良新聞

クラウドファンディングを活用する企業を募集

県内企業の活性化を目指す本事業を成功に導くためには、認定金融機関の皆様のご協力が必要不可欠です。ご担当者様には、こんな企業・事業の発掘、推薦をお願いします。

- ✓ 奈良の素材・産物を活かした、商品・食品を作っている
- ✓ 他社・他県にはない優れた技術やアイデアがある
- ✓ 新たな販路を模索している、自社商品をPRしたい
- ✓ 代表者のやる気が感じられる
- ✓ そのような取組を（担当者として）全国に売り込みたい